

TOTO

取扱説明書

保証書付き

工事店さま
へのお願い

貴店名ならびに取付日を保証書にご記入のうえ、お客様にお渡してください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

AUTOCLEAN

オートクリーンC

コンビネーションタイプ

自動バルブユニット：TEF70型・TEF75型
TEF80型・TEF85型
TEF10型・TEF20型
スイッチユニット：TES26型・TES27型



■このたびは、TOTOオートクリーンCをお求めいただきまして、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■この取扱説明書は保証書付きですので大切に保存しておいてください。

安全上の注意…………… 1 ～ 3
品番と各部のなまえ…………… 4 ～ 5

はじめに

ご使用前に…………… 6 ～ 7
つかいかた…………… 8 ～ 9
調節のしかた…………… 10～15

つかいかた

日ごろのお手入れ…………… 16～18
定期的な点検…………… 19～20
定期的な部品交換のお願い…………… 21

お手入れ

故障かな?!と思ったら…………… 21～22
アフターサービス…………… 23～24
(保守管理会社様へ…………… 24)
仕様…………… 25



こんなときは

保証書…………… 26
お問い合わせ先……………裏表紙



安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。



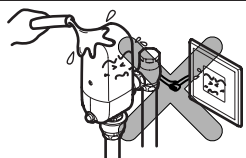

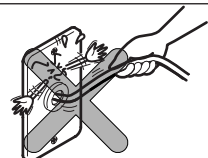
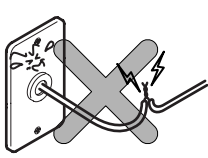

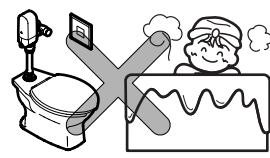
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
- この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

表 示	意 味
 警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	⊘ は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は「分解禁止」を示します。
	❗ は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

 警告		
 禁 止	水をかけない 火災や感電の原因になります。	
	指定する電源 (AC100V) 以外では使用しない 火災の原因になります。	
	コードを折り曲げたり、重いものを乗せるなど乱暴に扱わない 火災や感電の原因になります。	
	電源コードの加工 (切断・継ぎ足し) を行わない 火災や感電の原因になります。	
 水場使用禁止	浴室など湿気の多い場所には設置しない 故障や感電の原因になります。	



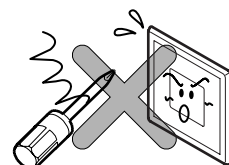
警告



分解禁止

分解したり、修理・改造は絶対に行わない

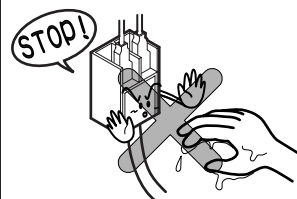
火災や感電の原因になります。



接触禁止

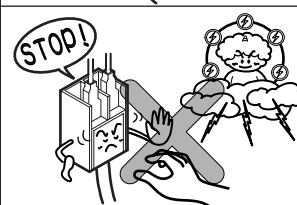
通電中は絶対に端子台に触れない

感電の原因になります。



雷が発生しているときは、電源プラグに触れない

感電の原因になります。

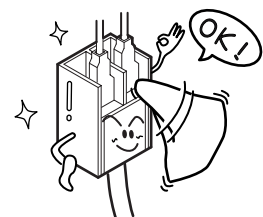


必ず実行

端子・電源線の根元についたほこりは、定期的（月1回）に取り除き、根元まで確実に差し込む

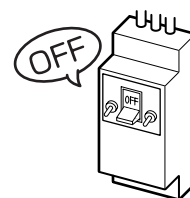
火災や感電の原因になります。乾いた布でふいてください。

※この作業の前に必ず電源ブレーカーが切っていることを確認してください。



お手入れの際は、必ず電源ブレーカーを切る

感電の原因になります。



バキュームブレーカーは安全を確保するために定期的に交換する。

（P.21を参照してください）

バキュームブレーカーが正常に機能しないと、状況によっては、バルブから一度吐水した水が逆流するおそれがあります。



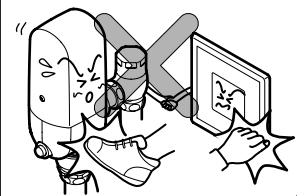
注意



禁止

強い力や衝撃を与えない

破損して、けがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

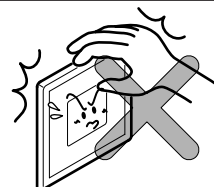


⚠ 注意



便器から立ち上がる時などにスイッチユニットをつかんだり、体重をかけたりしない

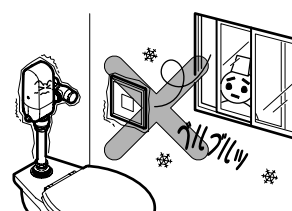
故障や事故の原因になります。



凍結が予想される場所で使用しない

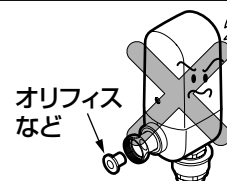
部品が破損し、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となります。
凍結のおそれがある場合は、器具周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。



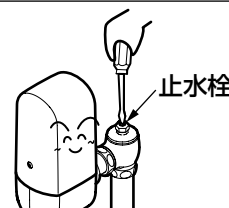
本体の通水路には抵抗となるような部材（オリフィスなど）をつけない

洗浄性能への悪影響や水漏れのおそれがあります。



ピストンの掃除をする際は、いきなりピストンを取り出さずに、止水栓または元栓を閉めてから行う

水漏れにより、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
※この作業の前に必ず電源ブレーカーが切っていることを確認してください。



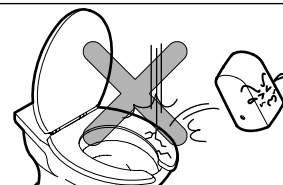
定期的（年2回）に配管まわりの水漏れやガタツキがないか確認する

特にバキュームブレーカーは水あか付着により水漏れする場合がありますので、必ず点検してください。部品の劣化・摩耗などによる水漏れが発見できず、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



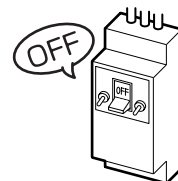
バルブ本体（カバーは金属製）は重いため取り扱いには十分に注意する

便器などに落とすと、便器が破損してけがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



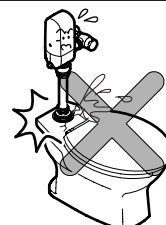
長期間使用しないときは、電源ブレーカーを切る

誤作動や故障などによる、予期しない事故の原因になります。



新築・改修工事後や水道断水復旧後は、必ず配管内の空気を抜く

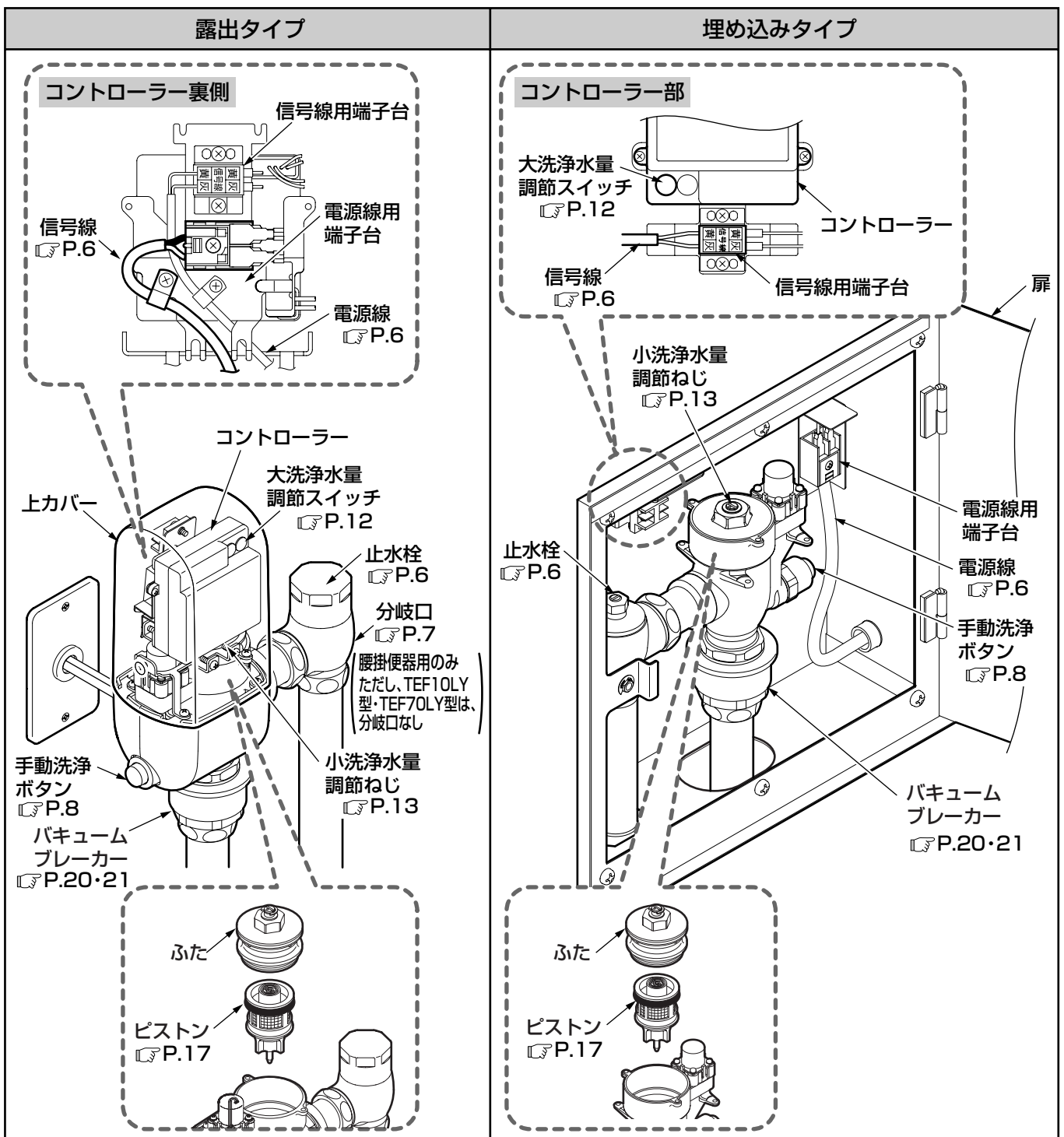
大量の空気と水が混入して器具に供給されると、器具の破損や故障の原因となり、けがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



品番と各部のなまえ

<自動バルブユニット>

タイプ	品番	電源
埋め込みタイプ	TEF75型	AC100V
	TEF85型	
露出タイプ	TEF10型・TEF70型	
	TEF20型・TEF80型	



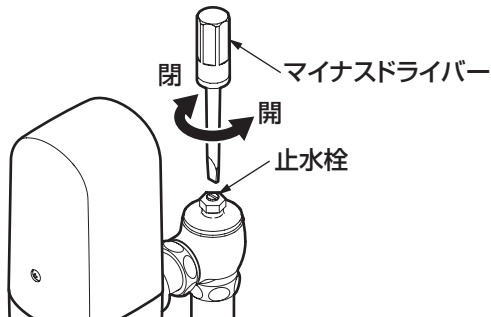
<スイッチユニット>

タイプ		品番	接続対象	施工方法	付属品
センサー スイッチ	親機	露出タイプ TES26型	自動バルブユニット	パーティション壁、乾式・湿式壁兼用	洗浄停止用磁石
		埋め込み タイプ TES26P型		パーティション壁用	吸盤
		TES26T型		乾式・湿式壁用	洗浄停止用磁石
	子機	露出タイプ TES26C型	センサースイッチ (親機)	パーティション壁、乾式・湿式壁兼用	なし
		埋め込み タイプ TES26CP型		パーティション壁用	吸盤
		TES26CT型		乾式・湿式壁用	
タッチ スイッチ	親機	TES27P型	自動バルブユニット	パーティション壁用	吸盤
		TES27T型		乾式・湿式壁用	
	子機	TES27CP型	センサースイッチまたは タッチスイッチ(親機)	パーティション壁用	
		TES27CT型		乾式・湿式壁用	

露出タイプ		埋め込みタイプ	
センサースイッチ		タッチスイッチ	
<p>親機</p> <p>センサー窓部 P.16</p> <p>白コネクター (3本線) P.6</p> <p>黄色コネクター (2本線) P.6</p> <p>スイッチユニット 付きカバー P.14</p> <p>流す</p> <p>手をかざすと便器洗浄します。</p> <p>センサースイッチ裏側</p> <p>光電センサー P.14</p>		<p>親機</p> <p>押ボタン</p> <p>白コネクター (3本線) P.6</p> <p>黄色コネクター (2本線) P.6</p> <p>スイッチユニット 付きカバー</p> <p>流す</p> <p>ボタンをおすと便器洗浄します。</p> <p>子機</p> <p>白コネクター (3本線) P.6</p> <p>流す</p> <p>便器洗浄します。</p>	
<p>子機</p> <p>白コネクター (3本線) P.6</p> <p>白丸(子機識別用)</p> <p>流す</p> <p>便器洗浄します。</p>		<p>子機</p> <p>白コネクター (3本線) P.6</p> <p>白丸(子機識別用)</p> <p>流す</p> <p>便器洗浄します。</p>	
		<p><付属品></p> <p>※付属品については上の表をご確認ください。</p> <p>洗浄停止 用磁石</p> <p>吸盤</p>	

ご使用前に

止水栓の確認

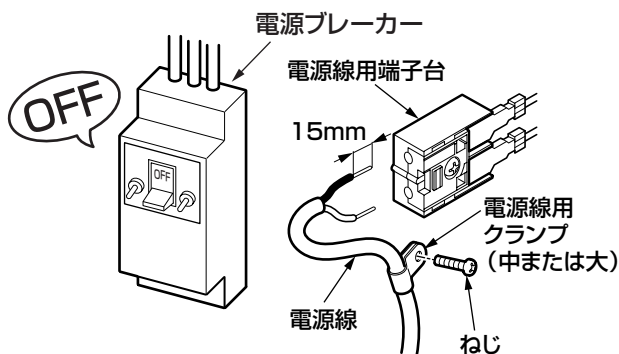


止水栓は開いていますか。

閉まっている場合は、マイナスドライバーで止水栓を開いてください。

水勢が強い場合は止水栓を時計回りに、弱い場合は反時計回りに回し、適量の水勢になるように調節してください。

電源の確認



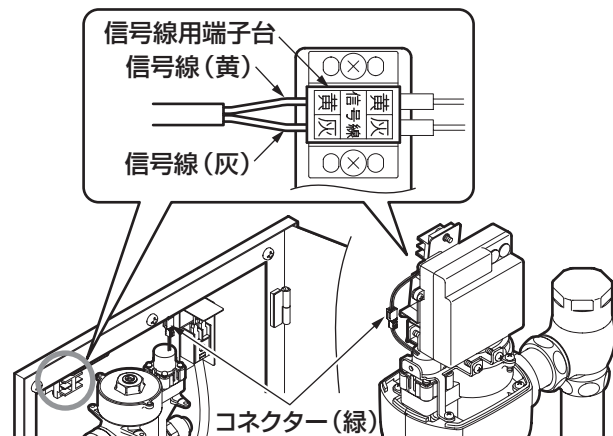
電源は入っていますか。

電源ブレーカーを切っていることを必ず確認したあとに、電源線用端子台に電源線を根元まで確実に差し込んでください。

電源投入後、5秒以内に自動的に水が流れますが異常ではありません。

配線の確認

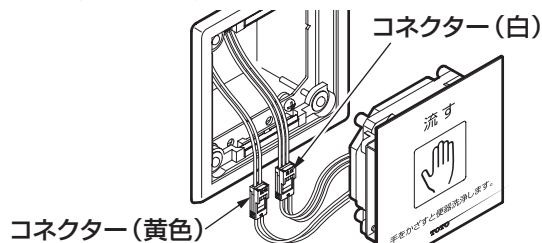
〈自動バルブユニット〉



埋め込みタイプの場合

露出タイプの場合

〈スイッチユニット〉



コネクター、信号線は接続されていますか。

コネクター、信号線がきちんと接続されているか確認してください。

〈自動バルブユニットのコネクター〉

・2本線タイプ…緑色

〈自動バルブユニットの信号線〉

・2本線タイプ…黄色・灰色

信号線はスイッチユニット (TES26型・TES27型) に同梱しています。接続方法は、スイッチユニットの施工説明書を参照してください。

〈スイッチユニットのコネクター〉

・2本線タイプ…黄色

・3本線タイプ…白 (子機接続時のみ使用)

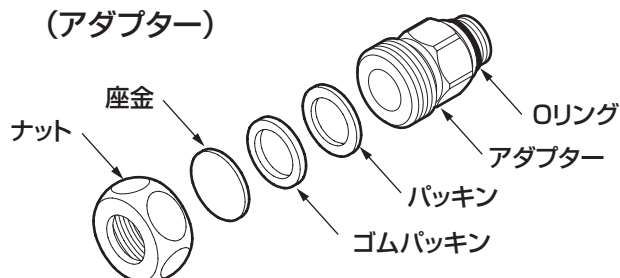
分岐口について（露出タイプ 腰掛便器用の場合）

分岐口はウォシュレットを接続するための穴です。

ウォシュレットを接続する際には下記の専用アダプター（別売）を利用すれば簡単に取り付けることができます。（TEF10LY型・TEF70LY型には、分岐口はありません）

TH343型

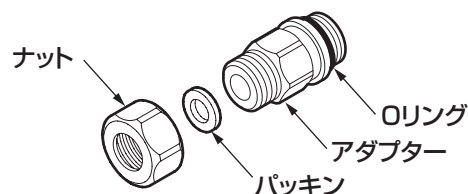
（アダプター）



TH344型

（アダプター）

※銅管タイプ専用



お願い

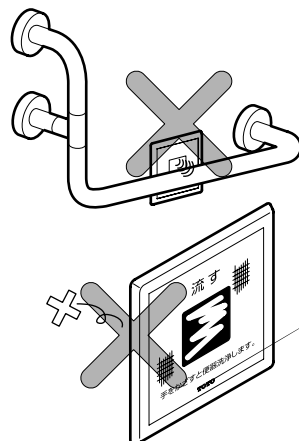
- センサーの感知領域内に障害物がはいるないようにしてください。

センサーの感知不良の原因になります。

- センサーの窓部を汚さないようにご注意ください。

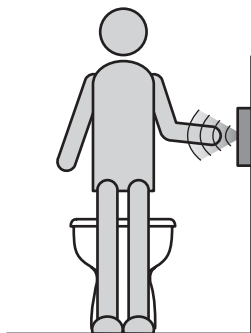
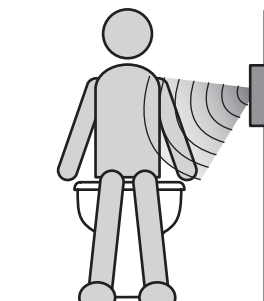
センサーの感知不良の原因になります。

汚れた場合は、布で汚れをふき取ってください。



つかいかた

洗浄のしくみ



1. 感知

便器に近づくと人体センサーが使用者を感知します。

2. 手かざしセンサーに手をかざす

手かざしセンサーから5cm以内に約1秒手をかざすと、下記の洗浄水が流れます。

電源投入後、10分以内は手をかざすと感知表示ランプが点滅します。（親機のみ）

大小洗浄機能	人体センサーの感知時間	洗浄水量
大小	6秒以上～小洗浄判定時間（120秒または150秒）	小洗浄水量
	小洗浄判定時間以上	大洗浄水量
大	—	大洗浄水量

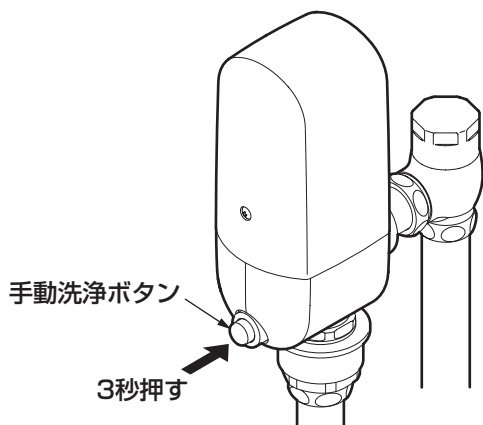
※設定方法はP.13～15を参照してください。

自動洗浄

人体センサーが人体を6秒以上感知し、使用者が手かざし洗浄を行わないまま立ち去った場合、流し忘れ防止として、10秒後に自動洗浄します。

黒っぽい着衣では人体センサーの感知距離が短くなり、自動洗浄しない場合があります。その場合は手かざしセンサーに手をかざして、洗浄してください。

手動洗浄ボタン（露出タイプの場合）



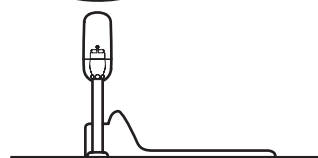
手動洗浄ボタンを押す。

停電のときなどに約3秒手動洗浄ボタンを押して、便器洗浄を行ってください。

豆知識

<設備保護洗浄>

長時間洗浄が行われていない場合は、大便器の配管を保護するため、自動的に保護洗浄を行います。(24時間周期)
また、小洗浄が連続する場合、大便器の配管詰まりを防止するため、使用状況に応じて自動的に大洗浄を行います。
停電から復旧した時は自動的に大洗浄を行います。



<禁止時間>

ムダな洗浄を防ぐため一度洗浄すると、約10秒間は手かざしセンサーに再び手を近づけても次の洗浄を行いません。また、タッチスイッチも一度洗浄すると、約10秒間は再度ボタンを押しても次の洗浄を行いません。

<洗浄停止モード> (センサースwitchの親機の場合のみ)

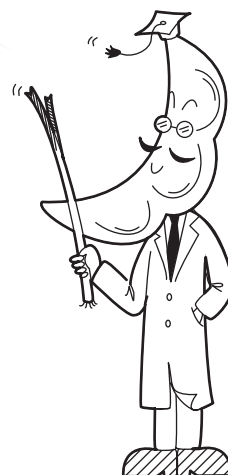
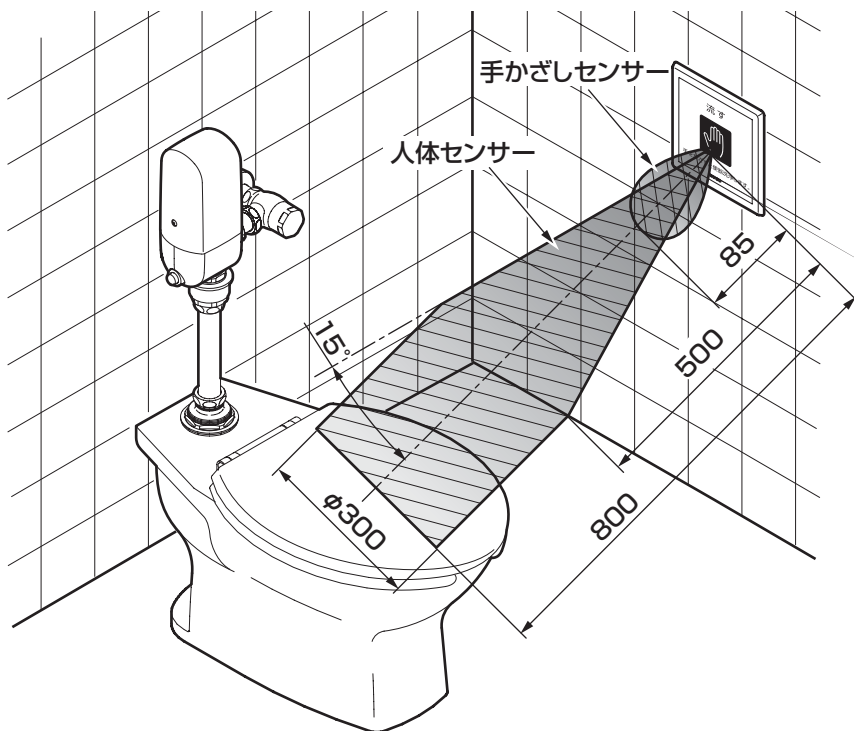
センサー窓上面右側または上面左側に洗浄停止用磁石(付属品)を近づけると人体センサー感知機能が停止します。
10分経過後、または再度洗浄停止用磁石を近づけると人体センサー感知機能が復帰します。



<感知領域>

手かざしおよび人体センサーで感知するシステムです。手かざしおよび人体センサーの感知領域はおおよそ下図のようなイメージです。

※手かざしおよび人体センサーは同一の窓部より照射されています。



調節のしかた

洗浄水量調節のしかた

TEF70型・75型・80型・85型の場合

取り付けの便器に応じて洗浄水量を調節することにより、高い節水効果が得られます。

下表の要領に従い、**必ず「大洗浄」と「小洗浄」の両方の洗浄水量を調節してください。**

洗浄水量調節は目安です。確実に洗浄できるか必ず確認し、適正な洗浄水量に調節してください。

【便器のタイプと設定方法】

<例> 腰掛便器「C425」の場合（大洗浄水量：11L、小洗浄水量：7L）

●大洗浄水量

洗浄水量調節スイッチを小洗浄水量に加える水量の数値「3」に合わせる。

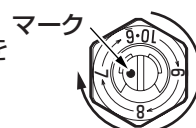
1	2	3	4
+2L	+3L	+4L	+5L



大洗浄水量調節スイッチ

●小洗浄水量

バルブの調節ねじのマークを数値「7」に合わせる。



小洗浄水量調節ねじ

便器の品番 (TOTO品番)	大洗浄 (洗浄水量調節スイッチ)	小洗浄 (バルブの調節ねじ)
C111・C21R CS210C(注1) C40・C40C C454PVR C48・C48AS CU714V	13L 工場出荷状態 	10L 工場出荷状態
C425	11L 	7L
C14	10L 	7L
CS140系	8L 	6L (注2)
C21N C426 C480A CS480C(注1) C550RU C743PVRs CS210CN(注1)	10L 	7L
	12L 	9L (注4)

注1：大小洗浄機能を「大小」から「大」へ切り替えてください。
(P.15を参照してください)

注2：工場出荷時から一回転閉じてください。

注3：調節ねじを水量ラベルの矢印と反対の方向に回して、7の置に合せてください。

注4：給水圧力が0.07~0.1MPa未満（流動時）の場合に合わせてください。

注5：低圧用便器C716とセットで使用する場合は大13L、大小洗浄機能を「大小」から「大」へ切り替えて使用ください。
使用圧力は0.04MPa（流動時）~0.75MPaでフラッシュバルブの設置位置が便器直付けの場合のみ使用できます。

便器の品番 (TOTO品番)	大洗浄 (洗浄水量調節スイッチ)	小洗浄 (バルブの調節ねじ)
C480S C550SU	8L 	6L (注2)
C750他	10L 	8L (注4)
C755系 C756系	11L 	6L (注2)
SK33 SK35 SK434	16L 	11L (注3)
CS300B CS310B	8L 工場出荷状態 	6L 工場出荷状態

TEF10型・20型の場合

取り付ける便器に応じて洗浄水量を調節することにより、高い節水効果が得られます。

下表の要領に従い、**大洗浄水量調節スイッチの設定を行ってください。**


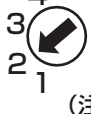


洗浄水量調節は目安です。確実に洗浄できるか必ず確認し、適正な洗浄水量に調節してください。

【便器のタイプと設定方法】

<例> 腰掛便器「CS310B」の場合（大洗浄水量:6L、小洗浄水量:5L）

●大洗浄水量

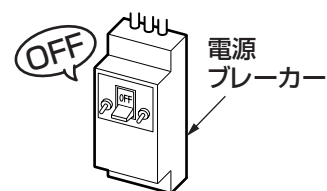


腰掛便器	便器の品番 (TOTO品番)	大洗浄 (洗浄水量調節スイッチ)	小洗浄 (バルブの調節ねじ)
	CS460M CS300B	6L 工場出荷状態 	5L 工場出荷状態 調節不要 (注1)
		8L  (注2)	6L 調節不要 (注1)
	CS310B	6L 	5L 調節不要 (注1)
		8L  (注2)	6L 調節不要 (注1)

注1：大洗浄調節スイッチを設定すれば、適正な小洗浄水量に設定されます。

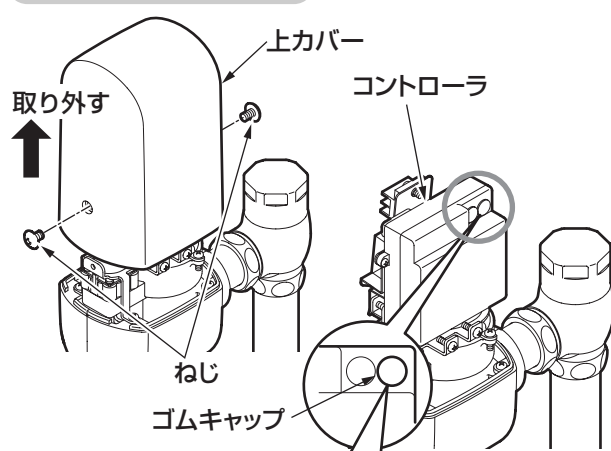
注2：6L設定で水の流れが弱い場合は「8L」に設定してください。

作業の前に必ず電源ブレーカーを切っていることを確認してください。



【大洗浄水量の設定方法】

露出タイプの場合

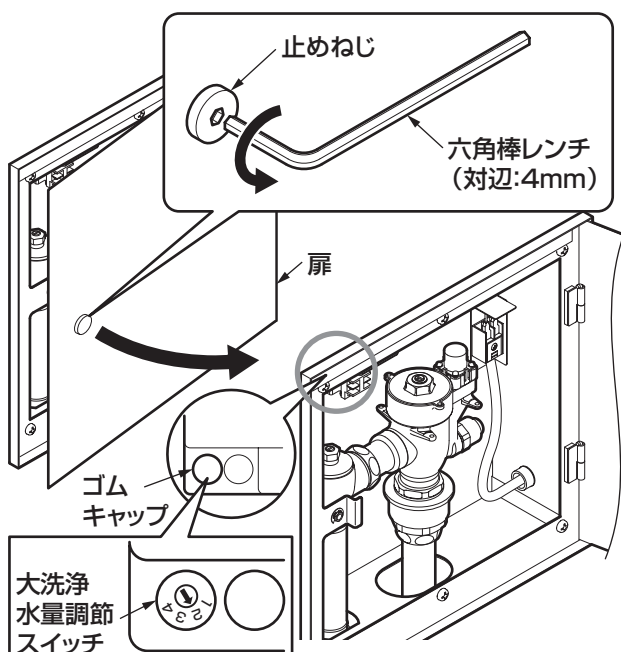


露出タイプの場合

1. ねじを外し、上カバーを取り外す。
2. コントローラの右側のゴムキャップを外す。
3. 適正水量に調節する。

精密ドライバー（マイナス）などで適正水量に調節してください。
適正水量については、[便器のタイプと設定方法]（P.10）を参照してください。

埋め込みタイプの場合



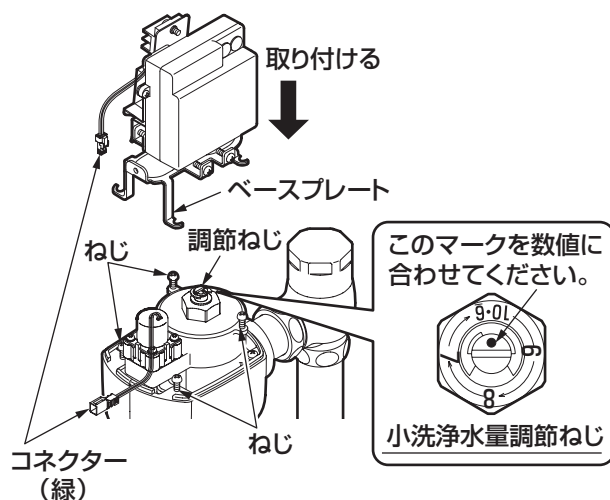
埋め込みタイプの場合

1. 市販の六角棒レンチ（対辺：4mm）で扉を開ける。
六角棒レンチで止めねじをゆるめてください。
2. コントローラの左側のゴムキャップを外す。
3. 適正水量に調節する。

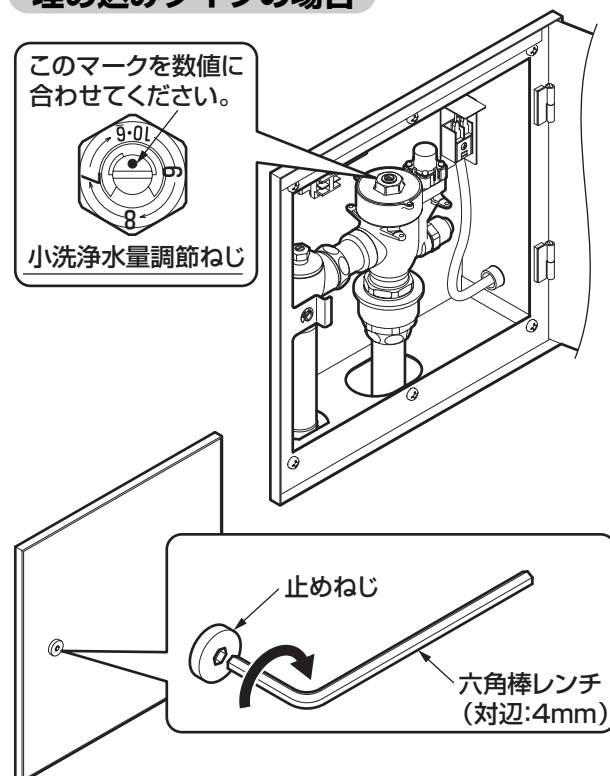
精密ドライバー（マイナス）などで適正水量に調節してください。
適正水量については、[便器のタイプと設定方法]（P.10）を参照してください。

【小洗浄水量の設定方法】

露出タイプの場合



埋め込みタイプの場合



洗浄性能の確認

洗浄水量の少ない小洗浄で洗浄性能の確認を行ってください。小洗浄性能の目安としては、76cmに切断したトイレットペーパー（JIS品）を丸めたもの7個が1度に流れることをご確認ください。小洗浄の操作方法については、「つかいかた」の「洗浄のしくみ」（P.8）を参照してください。トイレットペーパーが流れない場合は、止水栓の開閉ねじで、水勢の調節を行ってください。それでも流れない場合は、小洗浄水量を調節してください。

※TEF10・20型の場合は設定の必要はありません。

露出タイプの場合

1. コネクター（緑）を外す。

2. ベースプレートを取り外す。

ねじ（4カ所）をゆるめて、ベースプレートを取り外してください。

3. 適正水量に調節する。

マイナスドライバーで調節ねじ部を回し、適正水量に調節してください。適正水量については、[便器のタイプと設定方法]（P.10）を参照してください。

4. 調節後、ベースプレートを固定し、コネクターを接続する。

5. 上カバーを固定する。

コードをかみ込まないように十分にご注意ください。

埋め込みタイプの場合

1. 適正水量に調節する。

マイナスドライバーで調節ねじ部を回し、適正水量に調節してください。適正水量については、[便器のタイプと設定方法]（P.10）を参照してください。

2. 扉を閉める。

市販の六角棒レンチで止めねじを締め付けてください。

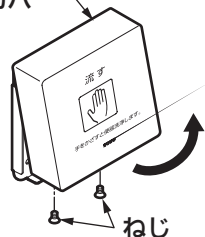
小洗浄調節中に現在の設定水量位置を見失ったときは、1度調節ねじを時計回りに止まるまで（全閉）回してください。この位置から反時計回りに回して最初の「7」にマークを合わせると、約7Lに設定できます。ただし、全閉時にマークが「7」近くにある場合は、反時計回りに約1回転回して「7」に合わせてください。

センサースイッチ（親機）の光電センサーで以下の設定が可能です。光電センサーを取り外し、以下の設定を行ってください。

光電センサーの取外方法

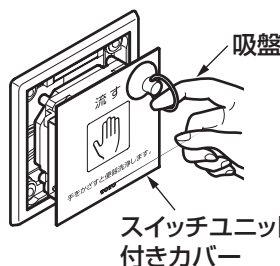
露出タイプの場合

スイッチユニット
付きカバー



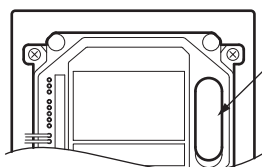
ねじ

埋め込みタイプの場合



吸盤

スイッチユニット
付きカバー



ゴムキャップ

1. スwitchユニット付きカバーを取り外す。

コネクターを無理に引っ張らないように十分にご注意ください。

露出タイプの場合

ねじ（2カ所）を外し、下側から外してください。

埋め込みタイプの場合

カバーに吸盤を付け、引っ張ってください。

2. コネクターを外す。

親機の場合・・・黄色

子機接続の場合・・・黄色・白

3. ゴムキャップを外す。

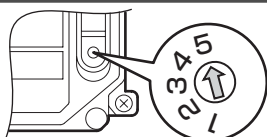
お願い

- 露出タイプのねじを外したあとは、商品本体が仮止めの状態になっていますので、商品本体が落下しないようにご注意ください。
故障の原因になります。



つかいかた

感知距離の設定（人体センサー）

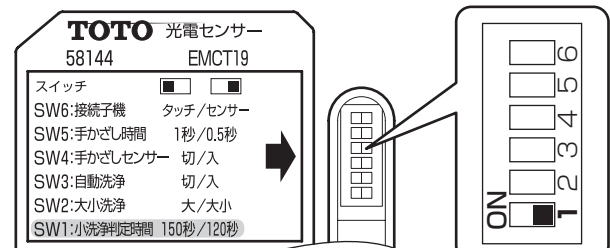


スイッチ	1	2	3	4	5
感知距離 (単位:mm)	400	500	600	700	800

※出荷時は「スイッチ5：800mm」に調節してあります。

- 人体センサーの感知表示ランプが点灯したままの場合
・・・感知距離調節スイッチを「5」から「4」へ回す。
- スイッチ切り替え後も人体センサーの感知表示ランプが点灯したままの場合
・・・感知距離調節スイッチを1つつ下げて調節してください。

小洗浄判定時間切替方法

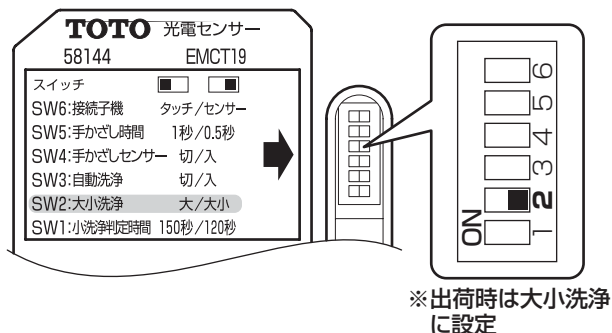


※出荷時は120秒に設定

スイッチ1（SW1）を切り替える。

人体センサーの感知時間により大／小便を判定して適正水量を流します。
工場出荷時は、120秒に設定していますが、スイッチ1（SW1）を切り替えることで、150秒に設定することもできます。

大小洗浄切替方法

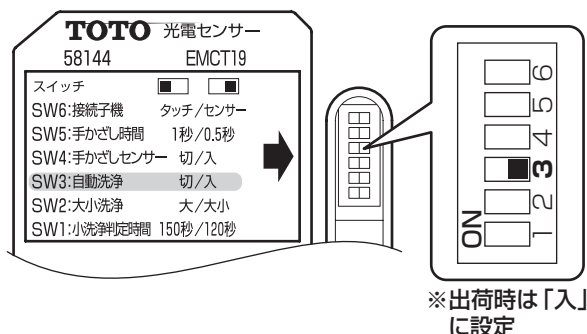


スイッチ2 (SW2) を切り替える。

スイッチ2 (SW2) を切り替えることで大洗浄のみの場合と、大小洗浄の判定を行う場合とを選択できます。工場出荷時は大小洗浄の判定を行うように設定しています。

マイザレット、CS210C、CS480C、汚物流し (SK33、SK35、SK434) および【便器のタイプと設定方法】(P.10)に記載の便器以外に取り付ける場合は、必ず「大」に設定してください。

自動洗浄切替方法

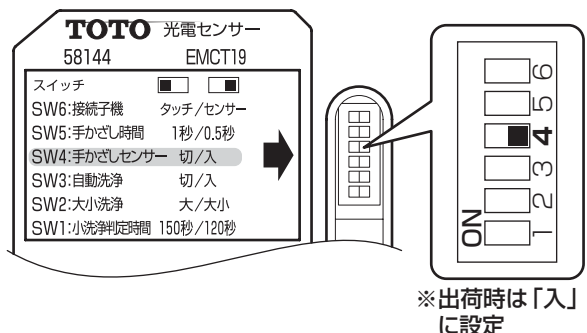


スイッチ3 (SW3) を切り替える。

流し忘れ防止のため、使用者が立ち去った後に自動で洗浄するよう工場出荷時に設定しています。

自動洗浄をオフする場合は、スイッチ3 (SW3) を「切」に設定してください。

手かざしセンサー切替方法



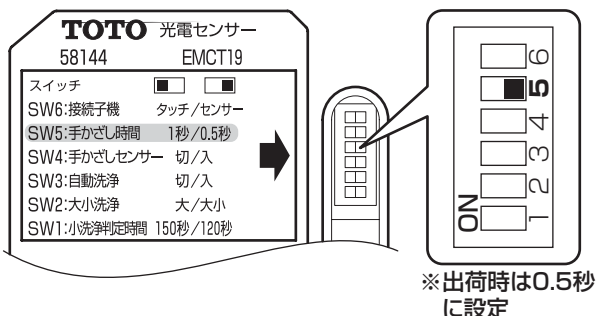
スイッチ4 (SW4) を切り替える。

衛生的な洗浄のため、工場出荷時は手かざしセンサーを「入」に設定しています。

手かざしセンサーによる不用意な洗浄を完全になくしたい場合は、スイッチ4 (SW4) を「切」に設定してください。

「切」の状態でも子機センサーは使用できます。

手かざし時間切替方法



スイッチ5 (SW5) を切り替える。

工場出荷時は0.5秒に設定しています。

もし、手かざしセンサーによる不用意な洗浄がある場合は、スイッチ5 (SW5) を1秒に設定してください。

日ごろのお手入れ

十分な機能を発揮させるため、また、美しく衛生的にご使用いただくために、日ごろのお手入れをお願いいたします。

洗浄停止モード（センサースイッチの親機のみ）

掃除や検便のときなど自動洗浄を停止したい場合は、洗浄停止モードを利用してください。
※このモードはセンサースイッチの子機ではできません。センサースイッチの子機は窓部右上に白丸が付いていますので、このマークで親子の識別をしてください。

センサー窓部にランプが2秒間点滅するまで洗浄停止用磁石を当てる

感知機能が停止
（洗浄停止モード）

※洗浄停止モード中はセンサー窓部のランプが2秒周期で点滅します。

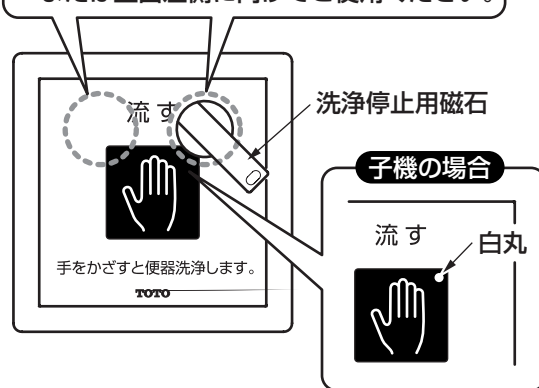
10分後

10分以内

センサー感知機能が復帰

センサー窓部に再度洗浄停止用磁石を近づけて洗浄する

※洗浄停止用磁石はセンサー窓部上面右側または上面左側に向けてご使用ください。



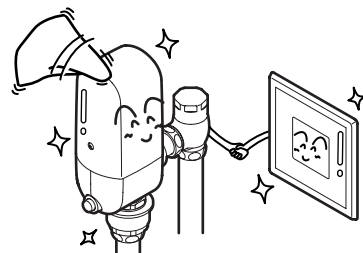
布を使用したお手入れ

●軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って、汚れをふき取ってください。

●ひどい汚れの場合

適量にうすめた中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、水ぶきしてください。



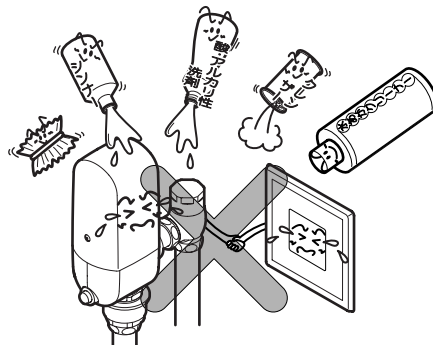
お願い

●表面を傷つけるものは使用しないでください。

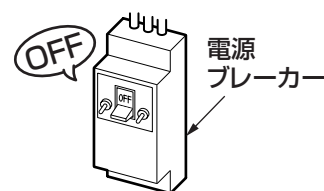
- ・酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- ・シンナー、ベンジン、アルコールなどの溶剤
- ・クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ・ナイロンたわし、たわし、ブラシなど

●水をかけないでください。

火災や感電の原因になります。

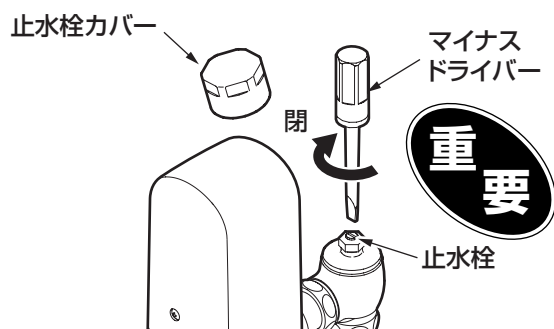


作業の前に必ず電源ブレーカーを切っていることを確認してください。

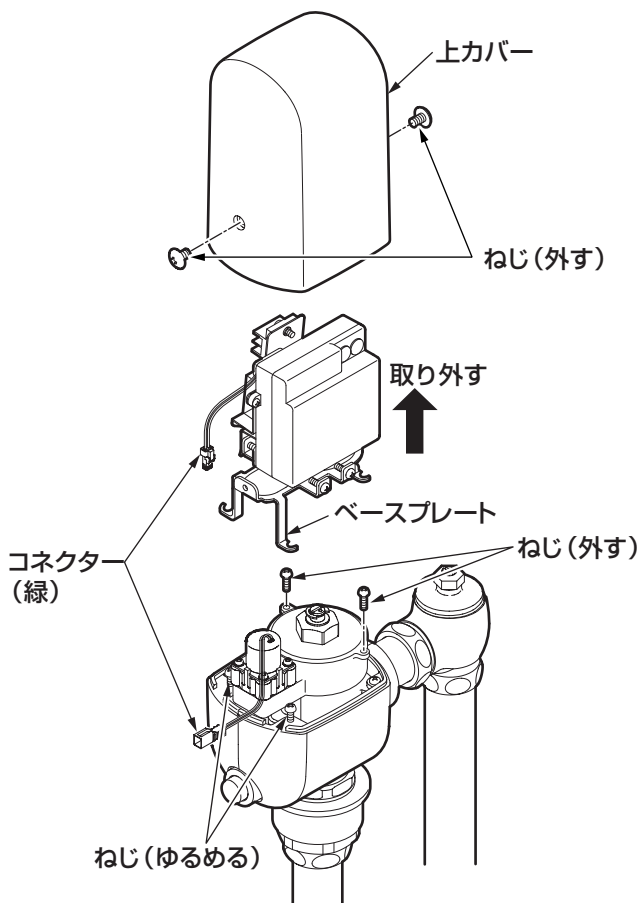


ピストンの掃除（月1回）

ご使用になられているうちに水が出なくなったり止まらなくなったりしたときには次の手順でピストンのフィルターおよびピストンの小穴の掃除をしてください。



露出タイプの場合



1. 露出タイプの場合

止水栓カバーを取り外す。

※TEF10LY型、TEF70LY型の場合は、工具を使用してください。

工具を使用する場合は、めっきを傷付けないように必ず布片をはさんでください。

埋め込みタイプの場合

市販の六角棒レンチ（対辺：4mm）で扉を開ける。

六角棒レンチで止めねじをゆるめてください。

2. 止水栓を閉める。

3. 露出タイプの場合

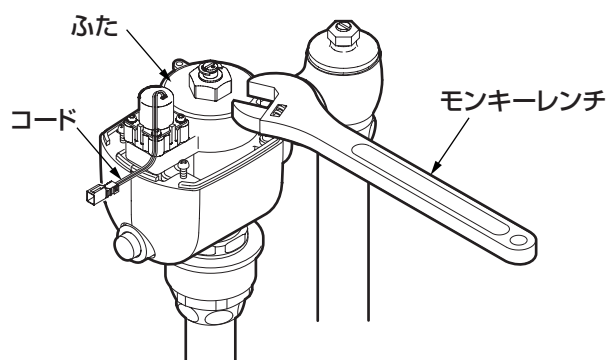
上カバーを取り外す。

ねじ（2カ所）を外し、上カバーを取り外してください。

4. 露出タイプの場合

コネクター（緑）を外し、ベースプレートを取り外す。

左図のようにねじ（2カ所）をゆるめ、またねじ（2カ所）を外し、ベースプレートを取り外してください。

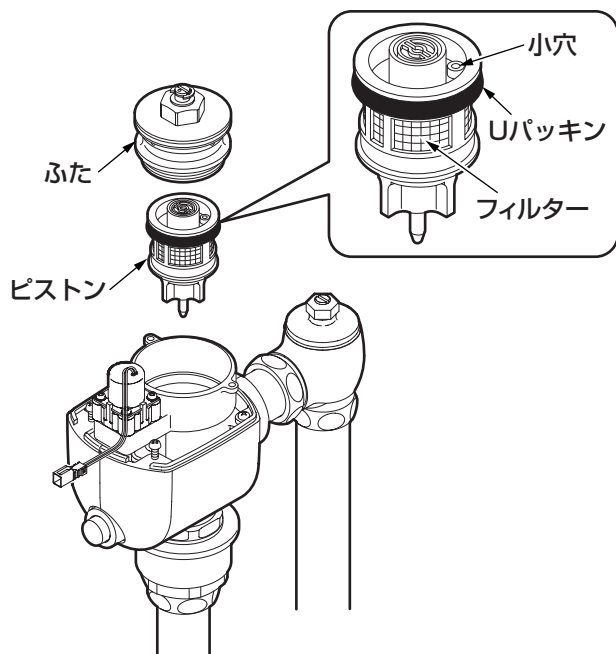


5. コネクターに水がかからないように注意しながらモンキーレンチでふたを外す。

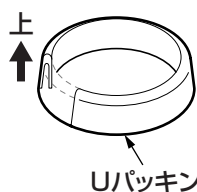
コードを傷つけないように十分に注意してください。

6. ピストンを取り出し、フィルターや小穴の掃除をする。

フィルターに詰まったごみや汚れをブラシなどで取り除いてください。
小穴にごみ詰まりがある場合は、細い針金（荷札の針金など）で掃除してください。



注意



Uパッキンに傷や切れがないことを確認してください。
Uパッキンに傷や切れがある場合は向きを注意して取り替えてください。

7. ピストンを元の位置に戻し、ふた、ベースプレート、上カバーを取り付ける。

8. 止水栓を開き、適切な水勢に調節する。

9. 露出タイプの場合

止水栓カバーを取り付ける。

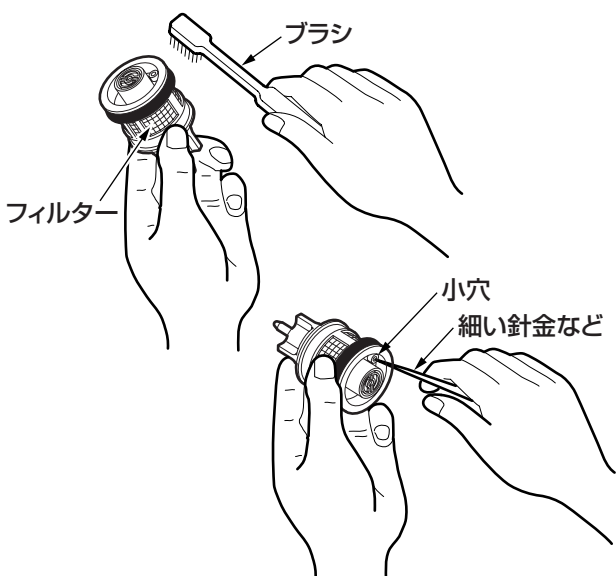
※TEF10LY型、TEF70LY型の場合は、工具を使用してください。

工具を使用する際は、めっきを傷つけないように必ず布片をはさんでください。

埋め込みタイプの場合

扉を閉める。

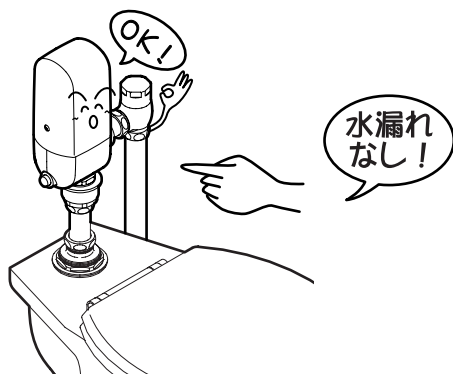
市販の六角棒レンチで止めねじを締め付けてください。



定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、以下の点検をお願いします。

配管まわりの水漏れ(年2回)

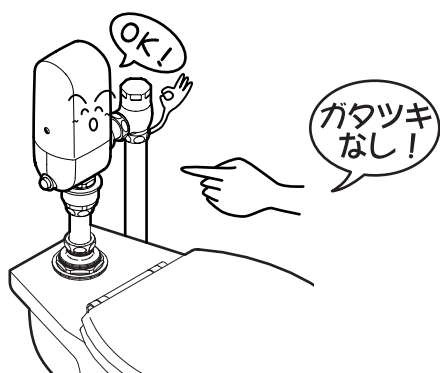


配管まわりの水漏れがないか確認する。

部品の劣化・摩耗などによる水漏れが発見できず、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

水漏れしている場合は、止水栓または元栓を閉め、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

本体部のガタツキ(年2回)



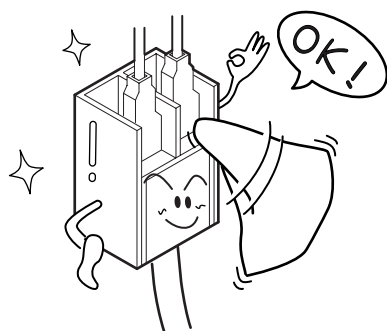
本体部のガタツキを確認する。

本体部にガタツキがあるままお使いになると、故障の原因になります。

本体部にガタツキがある場合は、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

電源プラグの掃除(月1回)

作業の前に必ず電源ブレーカーを切っていることを確認してください。

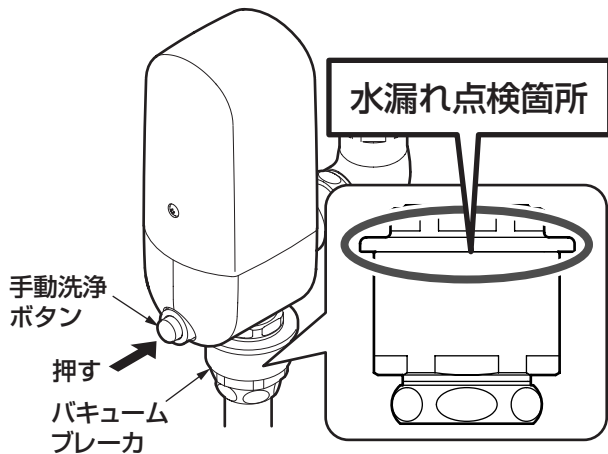


端子・電源線の根元についたほこりを取り除く。

端子・電源線にほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災や感電の原因になります。

乾いた布でふいてください。

バキュームブレーカー部の点検と処置（年2回）



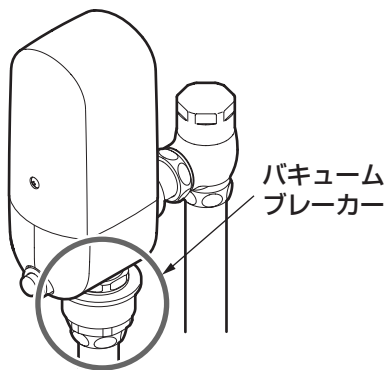
1. バキュームブレーカーの周囲を確認して、水漏れ跡がないかを確認する。
2. 2～3度手動洗浄ボタン（P.8 参照）を押して水を流し、矢印部から水漏れしないかを確認してください。

1.2.で、水漏れ跡や水漏れが確認されたときは、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。
なお、ご自身でお取り替えの際は、取り替え用バキュームブレーカー(TV1型)をお買い求めのうえ、お取り替えください。

定期的な部品交換のお願い

安全・快適にご使用いただくために、以下について定期的に部品の交換が必要です。

バキュームブレーカーの交換



バキュームブレーカーが正常に機能しないと、状況によっては、バルブから一度吐水した水が逆流するおそれがあります。

バキュームブレーカーの交換は、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)へ依頼してください。

TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合、修理料金は、

技術料 + **部品代** + **訪問料金** がかかります。

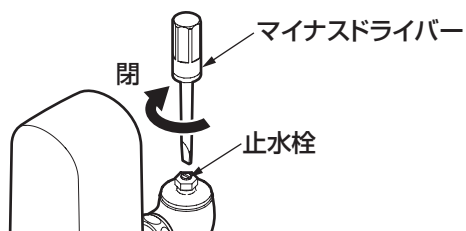
※ご依頼されたアフターサービスの履歴をメモしておくと便利です。

年 月 日	サービス内容	担当者

故障かな?!と思ったら

緊急時の水の止め方

配管まわりの水漏れや、水が止まらないなど、緊急を要するときは下図の要領で止水栓または元栓を閉めてください。



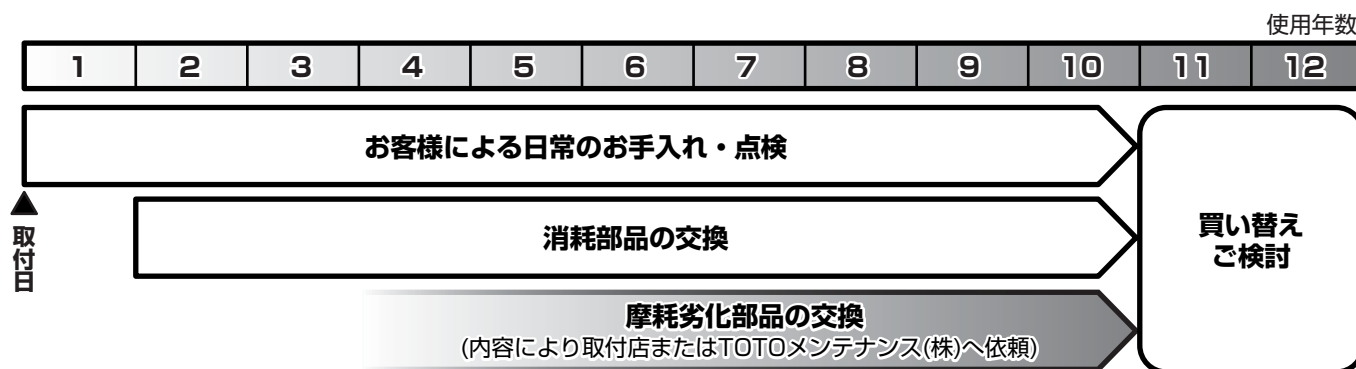
マイナスイドライバーを差し込み、止水栓を閉める。

それでも止まらない場合は元栓を閉める。

●次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前に以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス（株）へ修理を依頼してください。
詳しくは「アフターサービス」（P.23）をご確認ください。

修理を依頼される前に				
現象		お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ
水が出ない	手動洗浄ボタンで水が流れる	センサー窓部の表面が汚れていませんか。	汚れを取る。	7ページ
		センサーの前に障害物がありますか。	障害物を取り除く。	7ページ
		電源は入っていますか。	電源を入れる。	6ページ
		電源線は端子台に正しく差し込まれていますか。	電源線を端子台に差し込む。	6ページ
		コネクターおよび信号線は確実に差し込まれていますか。	コネクターおよび信号線を差し込む。	6ページ
		停電中ではありませんか。	手動洗浄ボタンで洗浄する。	8ページ
		センサー窓部のランプが2秒周期で点滅していませんか。	洗浄停止モードを解除する。	16ページ
	手動洗浄ボタンで水が流れない	断水中ではありませんか。	回復するまで待つ。	—
		止水栓は開いていますか。	止水栓を開ける。	6ページ
		ピストンのフィルターにごみなどが詰まっていますか。	ピストンのフィルターを掃除する。	17ページ
水が止まらない		ピストンのフィルターにごみなどが詰まっていますか。	ピストンのフィルターを掃除する。	17ページ
		ピストンの小穴にごみなどが詰まっていますか。	ピストンの小穴を掃除する。	17ページ
		万一、上記の箇所を調べてみても、止まらない場合は、止水栓を閉じてください。		6ページ
洗浄水量が少ない		止水栓は適量の水勢になるように開いていますか。	適量の水量になるように止水栓を開ける。	6ページ
		洗浄水量調節は正しく行われていますか。	適量の水量になるように「大洗浄」、「小洗浄」の両方を調節します。	10ページ
水が勝手に流れる		トイレに入室し、ドアを閉めた後、約10秒後に左記現象が起こる場合は、人体センサーの感知距離設定が適切に行われていないことが考えられます。お求めの取付店またはTOTOお客様相談室またはTOTOメンテナンス（株）へお問い合わせください。		
		停電から復旧した時は自動的に大洗浄を行います。 これは衛生面を考慮し、使用中に停電した際の汚物残りなどを洗浄するためで故障ではありません。		

アフターサービス



【修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」(P.21)をご確認ください!】

保証書（この説明書のP.26が保証書になっています）

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
→「修理を依頼されるときは」「修理料金のしくみ」(P.24)をご確認ください。

部品の交換について

無料修理により交換された交換前の部品・商品はTOTO株式会社の所有となります。

補修用部品の供給期間

この商品の補修用部品（機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの）の供給期間は製造中止後10年です。

摩耗・劣化する部品の交換

- バルブやパッキンが摩耗・劣化すると水漏れの原因となります。
この場合、該当部品の交換が必要です。
- 摩耗・劣化部品の交換は、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)へ依頼してください。

修理を依頼されるときは

【修理依頼先】

お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)

【ご連絡いただきたい内容】


①住所、氏名、電話番号 ②商品名 ③品番 ④取付日
⑤故障内容、異常の状況(どこから水漏れしているかなど) ⑥訪問希望日

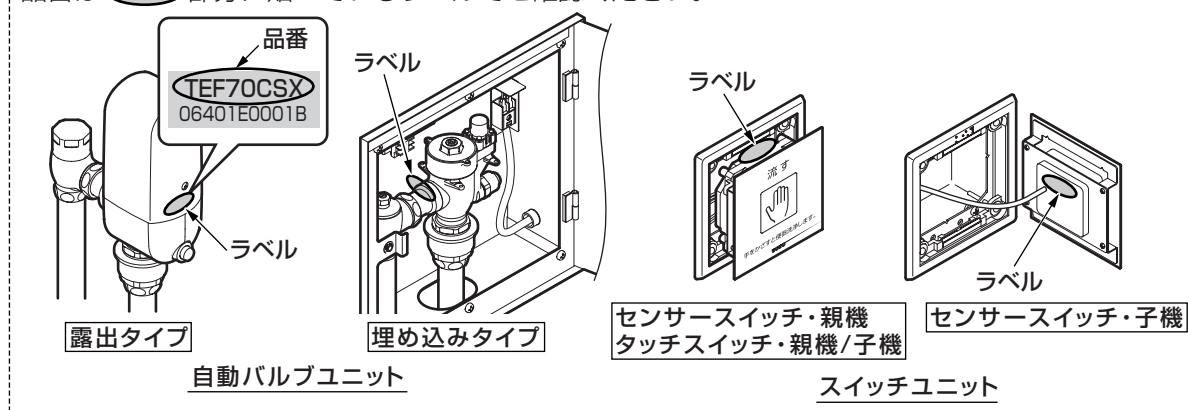
【お客様の個人情報のお取り扱い】

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき、慎重かつ適切に取り扱います。
詳細は、TOTOホームページ (<http://www.toto.co.jp/>) をご覧ください。

【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTOお客様相談室」または「TOTOメンテナンス(株)」

品番は  部分に貼っているラベルでご確認ください。



修理料金のしくみ <TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合>

修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料金** で構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品代です。

訪問料金 は、修理の技術者をお客様宅に派遣し、訪問修理を行うための料金です。

保守管理会社様へ

定期的なメンテ、修理に必要な補修用部品・交換要領などは、別冊「メンテナンスマニュアル」に掲載しています。

詳しくは下記アドレスのホームページをご参照ください。

ホームページアドレス：<http://www.com-et.com/>

注意

- ねじの締め忘れによる水漏れやガタツキなど、正しいお取り替えをされなかったことによる不具合は保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- この説明書の中にあります、品番や希望小売価格・送料は予告なく変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

仕様

スイッチタイプ		センサータイプ		タッチタイプ	
		TEF10型 TEF20型	TEF70型・TEF80型 TEF75型・TEF85型	TEF10型 TEF20型	TEF70型・TEF80型 TEF75型・TEF85型
洗浄水量調節範囲	大	6～8L調節可能	8～16L調節可能	6～8L調節可能	8～16L調節可能
	小	5～6L調節可能	6～10L調節可能	——	
設定水量（工場出荷時）		大洗浄：6L 小洗浄：5L	大洗浄：13L 小洗浄：10L	大洗浄：6L	大洗浄：13L (TEF70LY型は大洗浄：8L) (TEF10LY型は大洗浄：6L)
給水圧力	最低必要水圧(流動時)	0.07MPa以上 ※SK33（汚物流し）の場合は0.1MPa以上			
	最高水圧	0.75MPa			
電源		AC100V 50/60Hz（自動バルブユニット側に内蔵）			
消費電力		常時：3W以下 バルブ作動時：5W以下		常時：2W以下 バルブ作動時：4W以下	
信号線長さ		10m（子機は6m）			
感知距離	人体	800～400mmで5段階調節可能 （白紙□300mmの場合）		——	
	手かざし	85mm（白紙□300mmの場合）		——	
感知時間		6秒間以上		——	
小洗浄判定時間		120秒または150秒に設定可能 （工場出荷時は120秒にセット）		——	
機能（親機のみ）		洗浄停止モード 自動洗浄（入/切 切り替え可能） 大小洗浄（大/大小 切り替え可能） 手かざし（入/切 切り替え可能） 手かざし時間（0.5秒/1秒 切り替え可能）		——	
設備保護洗浄		あり（24時間以下で自動設定）			
給水接続部		25A（ねじサイズ：R1）			
使用温度範囲		1～40℃			
使用水		水道水（TEF10型・TEF70型・TEF75型） 水道水・井戸水・再生水・雑用水(注)（TEF20型・TEF80型・TEF85型）			

（注）TEF10LY型・TEF70LY型は、幼児用腰掛大便器専用品です。

（注）井戸水・再生水・雑用水は使用できる水質範囲があります。

詳しくは下記アドレスのホームページをご参照ください。

ホームページアドレス：<http://www.com-et.com/kiki/>

TOTO®

水栓金具保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店（または販売店）、またはTOTOメンテナンス(株) (TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02) に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ 〒	
取付店 販売店	〒	⑩
	電話	—
取付日/ご購入日	年 月 日	

商品名	オートクリーンC コンビネーションタイプ
品番	TEF10型 ・ TEF20型 TEF70型 ・ TEF75型 TEF80型 ・ TEF85型 TES26型 ・ TES27型
保証期間	取付日/ご購入日から 1年
用途	パブリック大便器洗浄用

★お客様へ

・この保証書をお受け取りになるときに、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。

・保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。

- (1) 上記用途以外で使用した場合の不具合。
- (2) 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
- (3) 弊社が定める施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による分解などに起因する不具合。
- (4) 建築躯体の変形などに起因する商品の不具合。
- (5) 塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
- (6) 金属の腐食しやすい環境（海岸付近、温泉地など）に起因する不具合。
- (7) ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなどに起因する不具合。
- (8) 火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異または破壊行為による不具合。
- (9) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合。
- (10) 部品（乾電池など）の消耗による不具合。
- (11) 日常のお手入れ箇所（フィルターなど）や水抜栓などのOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
- (12) 砂やごみなどの配管内流入、および水あか固着に起因する不具合。
- (13) 水道に関する国の基準（水道法）に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。
- (14) 凍結に起因する不具合。
- (15) 本書の提示がない場合。
- (16) 本書にお客様名、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印の記入のない場合。

・部品の交換について

無料修理により交換された交換前の部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)にお問い合わせください。

TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室 TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010

TOTO

TOTO株式会社

【修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」(P.21)をご確認ください!】

修理・取り扱いのご相談は

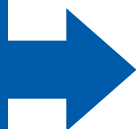
まずお求めの取付店・販売店へ

取付店 ／ 販売店	〒		印
	電話		—

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は下記TOTO窓口へ

お客様専用窓口

商品の
お問い合わせは

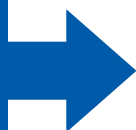


TOTO(株) お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010
FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：平日 9:00~18:00
土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

修理のご用命は

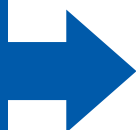


TOTOメンテナンス(株) 修理受付センターへ

TEL ☎ 0120-1010-05
FAX ☎ 0120-1010-02

受付(年中無休)
受付時間：関東・甲信越地区 8:00~20:00
上記以外の地区 9:00~20:00
訪問修理(年中無休：一部地域を除く)
営業時間： 9:00~18:00

補修用品の
ご購入は



TOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55
FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00~18:00
土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

再生紙を使用しています。